



あらや衆報

NO. 142 令和6年1月1日

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者 赤沼 侃)

編集・秋田市新屋振興会広報部

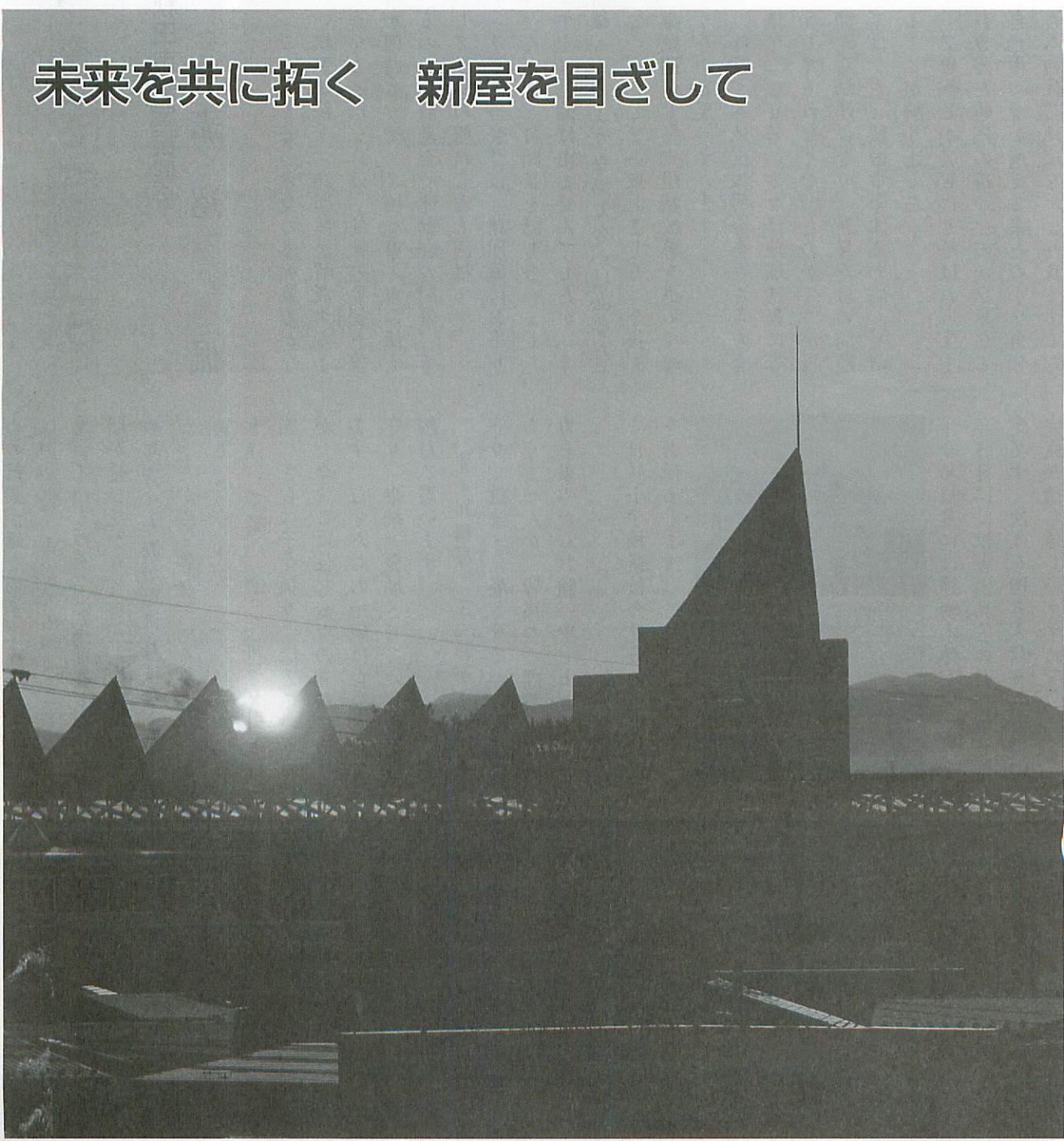
印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>

- [2] 年頭挨拶
- [3] 新屋郷土会だより
- [4][5][6][7][8][9][10] 要望事項と回答
- [11] トピックス 葉隠墓苑
- [12][13] 振興会報告
- [14] あらやのアスリートたち[16]
- [16][17] あらや町の行事予定

未来と共に拓く 新屋を目指して



＝年頭挨拶＝

新屋を守り、継続、発展させましょう



秋田市新屋振興会

会長 赤沼 侃

秋田市新屋振興会
会長 赤沼 侃

新屋の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年の後半は7月の記録的大雨に続き、8月は秋田市の最高気温を更新し、蝉の鳴き声が聞こえないという異常な暑さ。9月の残暑は「暑さ寒さも彼岸まで」の定説を覆し、10月には熊が市街地にまで出現するなど人生初体験の連続でした。

さて、我が新屋の現状を振り返ってみると、若い方々の諸団体への入会者が少ないため、世代交代が進まず高齢化が年々深刻化しています。そのため、昨年は帶状公園の親桜会が開催できず、雄物川花火大会もと何年開催できるか危ぶまれています。他の団体も対応に苦慮していると聞いています。

この1～2年の間に民生委員の会長や市民憲章の会長、そして当会の広報部長が相次いで他界されました。高齢化の次は寿命という抗えない運命が待ち構えているのです。

乙世代とかX世代と呼ばれ、生まれ育った時代の違いなのか?単なる自己中心者が増えて来たのか?自分たちの住む地域を、より良くするた

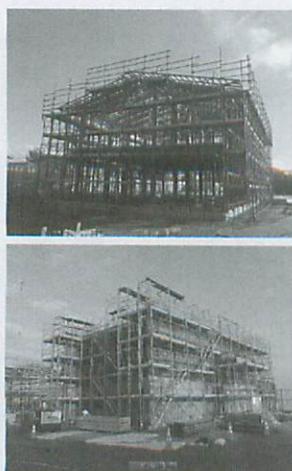
あらや衆報

このまま若い方々の参加協力がない状況が続き、諸団体が解散するようになれば、住民の要望を誰が何時どうやって国や県・市に伝えられるのか?敬老会や運動会の開催、そして松林の維持管理も同様です。

そこで当会では、諸団体にお集りいただき、打開策を話し合いました。すぐに結論は出ませんでしたが「今後もこのような話し合いは必要だ」ということで一致しました。今後も継続開催して、現状改善を進めて参りたいと思っています。

昨秋、各地区振興会会長たちの會議で「なぜ若い方々は地域活動に参加してくれなくなつたのか?」が冒頭から話題になり、新屋だけの問題ではなく、秋田市全体でも悩んでいたことが解りました。

今年11月には建物本体が完成。来年3月には校舎備品等の引っ越し予定です。次代を担う人材育成の場の完成が待ち遠しいですね。



日新小学校新校舎建設の進捗状況

「オール新屋」で「わがまち」を守り、継続・発展させていこうではありませんか。皆様のご理解・ご協力を衷心からお願い申し上げます。



◆
日新小学校新校舎建設の進捗状況

令和6年
謹賀新年
秋田市長 穂積志
秋田市議會議員 藤枝隆博
秋田市議會議員 工藤潤平
秋田市西部市民サービスセンター所長 山本誠悦
秋田市新屋振興会会長 赤沼侃
新屋地区社会福祉協議会会長 石黒和雄
新屋地区民生委員児童委員協議会委員一同
新屋地区市民憲章推進協議会会長 堀江明夫
新屋地区スポーツ協会会長 塚田敏春
新屋老人クラブ会長 進藤正子
新屋婦人会会長 進藤正子
会員一同

今年11月には建物本体が完成。来年3月には校舎備品等の引っ越し予定です。次代を担う人材育成の場の完成が待ち遠しいですね。

めの行動が嫌なのか?そういうことは国や県・市がやるべきことだと思っているのか?定年延長で働く期間が延びたからとか、人口減少のため年寄りも働くべきことなどあるようですが、先人たちが心血を注いで築いてきた新屋を引き継ぎ、さらに子々孫々に伝えていくのが、今ここに住む我々の責務であります。自分たちの地域は自分たちで守り、継続・発展させていくのが当然だと思います。

「オール新屋」で「わがまち」を守り、継続・発展させていこうではありませんか。皆様のご理解・ご協力を衷心からお願い申し上げます。

令和6年
謹賀新年

△新屋郷土会だより

我思う！故郷とは…



新屋郷土会

会長 千葉

尚

故郷・新屋の皆様、新年明けましておめでとうございます。

早速ながら恐縮ですが、新屋町の皆様におかれましては、「新屋郷土会」なる会の存在をご存知ない方が多いと思われますので、紹介することといたします。

この会は関東圏に居住します故郷新屋町の出身者が集う親睦の会組織です。設立は昭和51年ですので令和6年のこの新年は49年目、ほぼ半世紀に及ぶ伝統ある会です。構成会員は新屋町での学びの学舎／日新小学校・日新中学校（現・秋田西中学校）それぞの卒業生がほとんどです。

私は昨年の総会で会長職を仰せつかりました。会長職としては8代目となります。当会への入会は平成19年の新参者ですが、結成から今日に至るまでの先人の努力を思いますと微力ながら当会の維持発展に務めたく存じます。

私の持論ですが「故郷はひとつで

はない」ということです。生まれ育つた所は当然ながら故郷ですよね。

情で離れた私たちは見方によつては故郷を二つ持つ贅沢な生活を体験しているのかもしれませんしそう思う心が大切ではないでしょうか。これは私は私ばかりではなく、当会員諸氏なら少なからず同様な思いであります。

ご多分に漏れず当会も高齢化現象です。現在会員数75名。先輩では90歳のお方もおられます。そんな人生の達人たちと一堂に会し故郷の話題を肴に新屋地酒の杯を傾けます集いは貴重な時間です。

こんな当会の雰囲気ですが、これからもその維持・発展を病院と薬と親友関係を保ちながら元気印なうちは会員諸氏と共に尽力したい次第です。

どうか新屋町の皆様で関東圏に居住なされておりました関係者がおられましたら「こんな会があるよ」とのことご紹介ください。入会にはいつも門戸を開いておりますので。

最後になりますが、故郷・新屋町の皆様方にとりまして「今年も幸多かれ」と心から



令和5年2月の総会参加者たち

（日新小学校 昭和34年卒業）

秋田公立美術大学	理事長 兼学長 北郷悟
秋田県立栗田支援学校	校長 久慈隆正
秋田市立秋田西中学校	校長 佐々木孝紀
秋田市立日新小学校	校長 星野和貴
新屋商店会	組合長 河原匠
西部工業団地雄渾会	松林あらや
新屋街路灯組合	役員一同
特定非営利活動法人 日吉神社の御神輿を担ぐ会	渡辺漣
理 事 長 富 田 球	会員一同
百三段新屋会	佐々木一
会 長 渡 部 博 英	会員一同
新屋郷土会（東京）	事務局長 小野良尚

本年もよろしく
お願ひ申し上げます

要望事項に対する関係機関からの回答

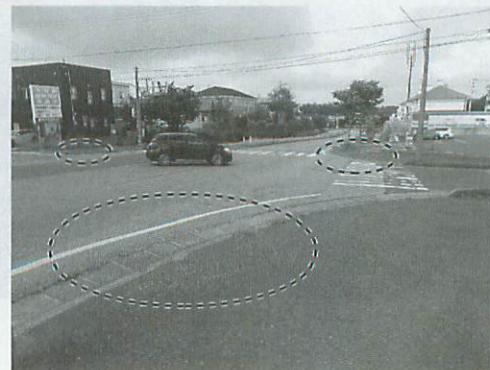
秋田市新屋振興会では、毎年よりよい街づくりのため町内会・各種団体より要望を取りまとめ、関係機関に要望書を提出し改善を図ってまいりました。今回も様々な要望が出され、町内会長・秋田市新屋振興会で整理し、関係機関に要望書を提出しました。その回答が出ましたのでお知らせいたします。

秋田県への要望事項

1. 日の出町町内会

通学路交差点の安全性向上について（新規）

秋田市新屋日吉町地内の主要地方道寺内新屋雄和線と市道交差点は、日新小学校の通学路にあります。主要地方道及び市道の朝通勤時間帯は交通量が多い交差点です。この交差点は隅切りが縁石で閉じられていないとともに、防護柵等も設置されておらず、信号待ちの児童滞留時に車両侵入による事故発生の危険性を秘めています。特に主要地方道の横断勾配が、雄和方向からの車両が曲がり切れず歩行者たまり部に侵入し、重大事故を招くことが懸念されます。このため、横断滞留者の安全向上のため、縁石設置や防護柵等の設置による歩行者安全確保を要望します。



<回答>

今年度、防護柵を設置する予定です。

(秋田地域振興局建設部企画・建設課)

2. 日の出町町内会

道路性状による振動騒音対応について（新規）

主要地方道寺内新屋雄和線の新屋日吉町地内では、道路凹凸、クラックなどが連続しており、大型車通行時などは、衝撃音に近い騒音や振動が生じています。走行車両にとっても、段差による車両損傷の懸念があります。

沿道住民の安息できる暮らし及び通行車両の安全性確保のためにも、原因追及の上、路面の平坦性を確保する対策を要望します。



<回答>

県管理道路の整備については、限られた予算内で、各地の状況を確認しながら実施しており、秋田管

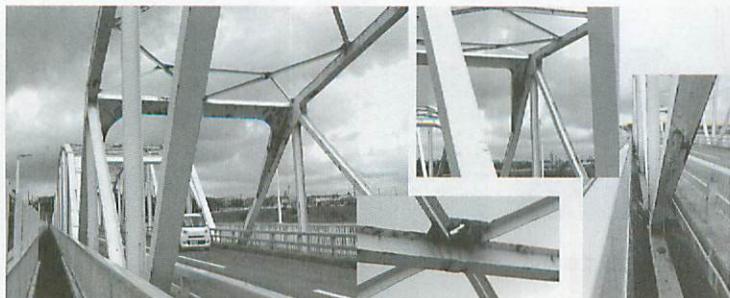
内他市町村の要望箇所などの中から、緊急性や優先度等を考慮して対応してまいります。

(秋田地域振興局建設部企画・建設課)

3. 秋田市新屋振興会・新屋地区町内会

雄物新橋の改修工事（架け替え工事）のお願い（新規）

洪水災害を軽減するために計画された雄物川の放水に合わせて、1938（昭和13）年4月に雄物新橋（木橋）が完成しましたが、1955（昭和30）年6月の水害で中間部分約80mを流失し、1963（昭和38）年11月、8年ぶりに永久橋として完成しました。完成した橋は道路幅が幅6mと幅4.5mとが混在するため、途中で道路が狭い区間があって危険なこともあります。1983（昭和58）年に改築などを実施しましたが、最近、老朽化が進み、鉄骨が錆びて落下（2021年9月には車にあたって損傷）したり、道路の痛みが毎年見られるほか、歩道の幅が狭いなどもあり、改修工事（架け替えなど）のご検討をお願いいたします。また、日本海が近いため、地震による津波などが発生した場合のことを考えれば、安全面からしてももう少し橋の位置を高くしていただくことも合わせてご検討をください。



鉄骨の腐食が進んでいる



道路の痛みが多い



歩道の幅が狭い

<回答>

県が管理する橋梁については、5年に1回点検を行い、老朽化の程度に応じて補修を実施しており、雄物新橋について老朽化が進行していることから、今後、補修を行う予定としております。

(秋田地域振興局建設部企画・建設課)

秋田市への要望事項

1. 日の出町町内会

沿道樹木張り出しによる交通等障害対応について（新規）

秋田市新屋日吉町地内外では、道路沿道に民有保安林と思われる樹林帯が配置されています。この樹林は、夏季にかけて繁茂し、道路上空に張り出し、これをさけるためにバスや大型車が車道中央線をはみだして走行するなど、交通安全上の問題のほか、台風や強風の際には、電線への接触干渉などによる断線などの危険性が懸念されます。

地域内の交通安全確保、ライフラインの安全性向上を目的として、道路上の建築限界を確保するほか、断線などの危険性を排除するためにも、樹木所有者へ適正管理に向けた指導や支援などを要望します。



<回答>

ご要望の樹木所有者への適正な管理指導等についての要望箇所①につきましては、道路構造例の建築限界である、車道4.5mの高さにある樹木の状況を見極めながら対応してまいります。なお、当該箇所につきましては、国有地も含まれていることから、所管する国土交通省に対して適正な管理を要望しており、樹木の状況を見極めながら対応する旨の回答を得ております。

要望箇所②につきましては、民有地であることから、所有者に対して剪定もしくは伐採について文書にて適正な管理を依頼しております。今後も、生活上、交通安全上危険性がある樹木につきましては、適時パトロールを行いながら適正に管理してまいります。

(西部市民サービスセンター)

2. 下表町町内会

境界線の徹底と下水道の整備について（継続）

昨年度の市からの回答の通り、支障物件の一部撤去は確認済みであり、引き続き撤去指導を継続すること。よろしくお願いします。



さらに片側が確認された際には、片側だけでも先行して整備を行うことは出来ないでしょうか。そのことで、逆側の撤去も進むのではと考えます。よろしくご検討をお願いいたします。



堀は境界まで下がっている。
電柱が道路上にあるため、移動することをお願いしたい。



西側から見る。堀は境界まで下がっている。
(2023. 8.4撮影・手前の土地は工事中)



東側から見る。移動可能な物は置いているが、堀は境界まで下がっている。
(2023. 8.4撮影)

<回答>

市道路線敷地内の支障物件については、継続して撤去指導をしてまいります。 (建設総務課)

ご要望のあった道路側溝の整備については、引き続き支障物件の撤去の指導を所有者に行い、片側のみの施工を含め、次年度以降に改良工事を実施してまいります。また、電柱については、側溝の整備までに移設できるよう管理者と協議いたします。 (道路維持課)

3. 秋田市新屋振興会・新屋地区市民憲章推進協議会

大川端帶状近隣公園の柵（擬木）の改修について（新規）

法面上部の柵が設置から大分年数がたっているため、冬期間の除雪作業での破損か？法面の砂と一緒に流れて傾いているのか？など、かなり痛みや変形しているところが多くなってきており、ほか危険なところもあります。街の中の公園のため、きれいで安全な状態に保つようにしていただきたく、実態を調査し、改善していただくよう要望いたします。



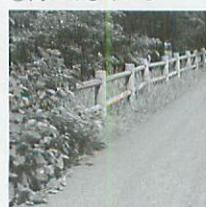
①倒れきっている



②外れている、破損している



③壊れている



④傾いている



⑤道路が傾き、擬木も傾いている
(路上駐車あり)



⑥破損したり傾いてきている

⑦傾いている



⑥破損したり擬木が外れているほか、傾いてきている



⑧パイプフェンスが曲がったり倒れてきている



⑩ガードレールが変形している



⑪倒れてきている



⑫傾いている(電柱も)、修復跡の色が雑



⑬倒れてきている



⑭倒れてきている



⑮倒れてきている、破損や横の擬木が外れていて危ない



⑯破損している



⑰破損している



⑲破損したり擬木が曲がっている



⑳倒れてきている



㉑擬木が下がったり、倒れてきている



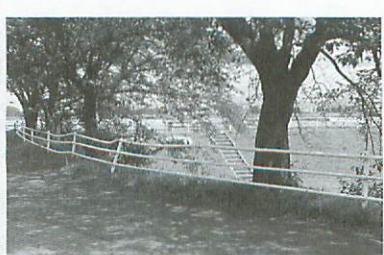
㉒かなり倒れてきている



㉓傾いてきている



㉔倒れてきているほか、下がっているところもある



㉕パイプフェンスが曲がったり倒れてきている

<回答>

大川端帶状近隣公園の柵については、破損や傾きが発生していることから、府内で連携を図りながら、改修等を検討してまいります。

(公園課、西部市民サービスセンター)

4. 愛宕町町内会

きれいな町作りについて（新規）

秋田市にお願いしたいです。ここ数年、町の中の雑草がすごく目につきます。たとえば、秋田大橋、県道・市道の道路・中央分離帯や歩道わき、街路樹まわり、大川散歩道（途中は町内会で整備されている）の駅方面、大川端近隣公園などの雑草や街路樹などが伸び放題のところが多く見受けられます。

県外からの観光客・仕事での来秋・帰省する人が「きれいな町」「住みたい町」と思えるようなまちづくりを、秋田県や新屋地区住民とも協議しながら目指しませんか。

（ごみの分別回収も含めた環境整備のモデル地区に指定してもらうことも可能）

商店街によっては、通町とかはきれいです。そんな町になりたいし、住みたいと思います。



<回答>

ご要望の雑草や街路樹の対応につきましては、市道においては通学路や通行量、景観の状況を見極めながら、今後も適宜、除草および剪定作業等を行ってまいります。また国道、県道につきましては、所管する国土交通省、秋田県に対し除草等について要望してまいります。なお、ご指摘のありました大川端近隣公園のほか、西部地域街区公園や西部工業団地内公園につきましては、年複数回の除草作業を委託しており、街区公園等につきましても地域の公園愛護会のご協力のもと除草等を行っております。

今後も西部地域の環境美化に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

（西部市民サービスセンター）

5. 秋田市新屋地区スポーツ協会・秋田市新屋振興会

秋田西中学校のグラウンドの地盤改修工事について（継続）

秋田西中学校のグラウンドは、秋田市では類のない広さと環境を誇るグラウンドです。学校行事や授業は勿論、地域の運動会や各種行事にも広く活用されています。かつては水捌けが悪かったため、平成17年9月には半分ほど（約8300m²）の地盤改良工事をしており、この部分に関しては大変よくなりました。残りの部分は、その後手つかずになっており、雑草が生えている面積が年々増えてきているほか、水捌けが悪いため、運動会などで使用する前日や当日の朝に雨が降れば、人力でのグラウンド整備は非常に難しい状態です。学校行事や部活動の他、地域住民の交流の場としても重要なグラウンドです。

また、小・中学校適正配置で、本年度から西中・豊岩中・下浜中の統合で新たな西中学校となりました。生徒たちがより良い環境で屋外活動ができるよう、グラウンド改良の検討をお願いします。

<回答>

秋田西中学校のグラウンドにつきましては、土入れや側溝清掃、草刈りを行い、環境改善に努めており、今後も状況を見ながら対応してまいります。

（教育委員会総務課）



河原敷地の現状



(2021.9撮影) 雑草が年々増え、グラウンドの半分をうめつくしてきている。今年も同じところから撮影してみたが、雑草が少し広がっている。(2023.8撮影)

6. 緑町町内会・笹町町内会・大川町町内会・下表町町内会・中表町町内会・十條団地町内会・新屋駅前町内会・沖田町町内会・南団地町内会・田尻沢町内会・高美町町内会・新屋地区市民憲章推進協議会 大川端帶状近隣公園の水路の改修、防災対策について（継続）

今年度も7月12日、水路の淀み・悪臭解消のため、樋門の開閉を行っていただきました。さらに、その後すぐに発生した記録的大雨では、昨年設置していただいた「非常時排水施設」を稼働していただいたことで、浸水対策として、相当の効果があったのではないかと思いました。早急の対応ありがとうございました。本年度は、より安心・安全に暮らせる町になれるよう、これらの実証を踏まえ、以下の通り要望します。

昨年は「何十年に一度なのかもしれません」と記載しました。今年はそれが起きたのです。雄物川の増水で樋門を閉鎖せざるを得ない状況になった時は、本排水路周辺、上流に大きな水害が発生することは避けられません。昨年の要望を受け設置していただいた「非常時排水施設」に加え、施設がフル稼働できる電源・作業員の確保等について、水害発生時の対応マニュアルの策定をお願いいたします。

<回答>

雄物川の増水に伴う当該水路への逆流により、浸水被害の恐れがあると判断した場合は、排水樋門の開閉操作や降雨状況によっては強制排水が必要となります。迅速かつ効果的な作業の実施により被害軽減を図るため、秋田市上下水道局では、危機管理要領に基づく浸水対策マニュアルにおいて、非常時体制に関する必要な事項を定めております。今後も、マニュアルに基づき、協力会社との連携等による人員や資機材の確保に努め、非常時排水施設を利用した効果的な排水作業の実施に取り組んでまいります。また、水路の淀みや悪臭を解消するための排水樋門の開閉作業については、現地の状況に応じて、引き続き実施してまいります。

（下水道整備課）

7. 秋田市新屋振興会

新屋の主要道路沿いにモニュメント的なサインの設置を（継続）

秋田公立美術大学の入り口は、初めての人にはとても分かりづらいので、下記写真の位置あたりに何年間も「モニュメント的サインの設置」を要望してきましたが、実現には至っておりません。

結果、私どもが要望先を間違っているのではと、考へるようになりました。美術大学は「公立大学法人」となっておりますので、要望先は美術大学になるのでしょうか。

「モニュメント的サインの設置」を実現するためにはどうしたらいいのでしょうか。大学設置者としてのご見解をお伺いします。



道路標識はあるが見落としやすい

この付近(両サイドいずれか)にあると良い

大学の建物が見えにくい十字路中央でようやく見える

<回答>

これまで連携交流会の中において設置場所の道路許可、協力体制、費用負担や設置主体など様々な課題が提起されてきましたが、結論を得るには至らなかったことから、今後も交流会や他の機会を捉えながら、協議を行う必要があると考えております。

なお、今後、同じ方向性のもと、地域、大学、行政が様々な課題を協議のうえ、モニュメント的なサインの実現に合意が得られた際には、市としての役割を果たしてまいります。 (西部市民サービスセンター)

8. 秋田市新屋振興会・日新小学校PTA、日新小学校同窓会

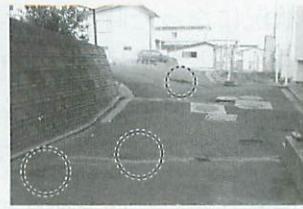
日新小学校の環境整備について

日新小学校の老朽化のための新屋地区からの増改築の要望につきましては、校舎の建設のほかに敷地面積の拡張や学校周辺の道路環境の整備も含めて計画していただき、心より感謝申し上げます。

増改築は令和5年度から校舎建設が始まり、令和7年の新校舎使用開始に向け、本格的に工事が進められています。校舎完成までは1年半位ありますが、生徒はこの期間も学校で生活をしているため、安心して勉強や学校生活をおくれるよう取り組んでいく必要があります。新しい校舎がもうすぐ完成しますが、生徒が学校生活をしていく上で、危険が伴うことに限り継続要望させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

①生徒玄関前のアスファルトの破損の改善について（継続）

校舎北側の生徒玄関前の傾斜した道路のアスファルトが破損して穴が開いているところが数カ所あります。登下校時には先生方が玄関に立って、注意を呼びかけているようです。破損している穴に足を引っ掛けたり、破損したアスファルトの破片に上がって転ぶこともあるので危険なため、昨年度も修理を要望させていただきました。回答では陥没部分の穴埋めを実施するということでしたが、大きい穴は修理をしていただきましたが、他に破損した穴はまだ多くあり、うっかり足を引っ掛け転ぶことも考えられます。傾斜した道路ですので大変危険です。穴の修理を早期にお願いいたします。



丸で囲んだところは修理しているが
ほとんど未修理

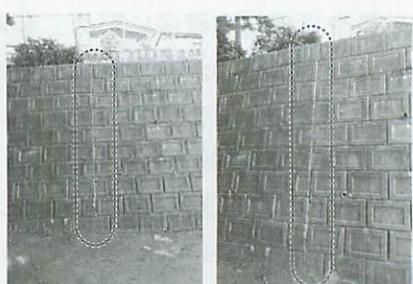
<回答>

ご要望の①の生徒玄関前のアスファルトの破損の改善について、アスファルトの破損については、陥没部分の穴埋めを実施済です。今後も状況を見ながら、陥没部の穴埋めを行ってまいります。

(教育委員会総務課)

②体育館脇の法面（ブロック積み擁壁）の亀裂について（継続）

亀裂については国土交通省のマニュアルに基づいての点検で危険度が低いと確認し、今後も定期的に点検を実施すると回答がありました。近年は雨の降り方が異常なためブロックなどの崩落が多く見られます。生徒の安全を考え、継続的に点検をお願いいたします。



このブロックの法面は学校の西側にあり、南北に長く設置されている。所々にブロックの隙間が見える

<回答>

ご要望の②の体育館脇の法面（ブロック積み擁壁）の亀裂について、擁壁については、昨年度と同様に、国土交通省の宅地擁壁老朽化判定マニュアルに基づく点検を行い、危険度が低いことを確認しております。今後も定期的に点検を実施し、また、法面の上の道路拡幅や外構整備につきましては、日新小学校増改築等事業の中で関係課と協議しながら検討してまいります。

(教育委員会総務課)

■要望書提出：令和5年10月23日（月）	秋田県秋田地域振興局 佐藤徹局長に提出
■要望取扱窓口：秋田県秋田地域振興局企画・建設課企画監理課担当	
■秋田県からの回答：令和5年11月7日（火）	
■要望書提出：令和5年10月20日（金）	穂積志秋田市長に提出
■要望取扱窓口：秋田市市民生活部 秋田市西部市民サービスセンター 総務担当	
■秋田市からの回答：令和5年12月11日（月）	
※秋田県、秋田市からの回答は、原文のまま掲載しています。	



墓苑の概況

トピックス 葉隠墓苑

未来に続く交流の礎として

日の出町町内会 会長 辻 直文

葉隠墓苑をご存じでしょうか。新屋日吉町の一角にある戊辰戦争（1868～1869年）にまつわる墓苑です。そこには、戊辰戦争での戦火から秋田を守る戦いで亡くなられた佐賀藩の兵士54名の方の名前を刻んだ慰靈碑と3名の方の墓があります。かつて日本人同士の戦いが、この地でもあったことを語っている場でもあります。

戊辰戦争は、日本が江戸時代から近代日本に生まれ変わろうとする激動期に起きた国内戦争です。当時、秋田藩は、奥羽列藩同盟から離脱しました。激しい戦闘の後、旧幕府軍を撃退し、新屋のまちの焼失と現在の秋田市中心部に戦火が及ぶのを免れたとのことです。しかし、この一連の戦いで双方に多くの死傷者が出来ました。佐賀藩士の死者も54人に上りました。

時は流れ、新屋地区の西側、松林であった砂丘地帯を対象とした区画整理事業が行われました。その際、佐賀藩士の墓3基の改葬をきっかけに、戦没佐賀藩士慰靈秋田委員会が母体となり昭和63年10月に葉隠墓苑が開設され、慰靈祭がはじまつたそうです。

日の出町町内会は、その土地区画整理事業によりできた団地に平成4年につくられた町内会です。当初は

百戸程であつたものが現在では四戸を超えるまでになりました。設立時の当町内会では、佐賀藩士の冥福を祈ると共に、感謝の気持ちを込めて墓苑を守つていくことにしました。それ以降、墓苑の清掃や冬囲いなどをしながら毎年10月には新屋葉隠会（渡邊克忠会長）と合同で毎年欠かさず慰靈祭を行つてきました。その後、武雄ロータリークラブを中心とした墓参団の来秋や秋田からの武雄訪問など相互の交流が深まつていきました。コロナ禍の落ち着いた昨年の慰靈祭には、地元の方々の他、武雄市の市民墓参団の皆様をはじめ多くの県内外の方が参列くださいました。8月には武雄市の小学生一行が訪れ、日新小学校の生徒との交流も行されました。一方、秋田からも、一昨年の11月には竿燈八本を携えて訪問し、人口5万人程の武雄市に10万人もの観衆が集まつたそうです。

そして、昨年5月には武雄市役所の敷地内に武雄市ロータリークラブの方々により「秋田葉隠墓苑慰靈祭・顕彰之碑」が建立されました。その趣旨は「毎年郷土の先人達への慰靈を続けてくれている秋田の人たちへの感謝の気持ちを、広く武雄市民と共に共有し続けること」とのことでした。当方としては、大変ありがたいことで恐縮しております。同月に武雄市で行われた同クラブの創立60周年記念事業には、私も招かれ、改めて感謝の気持ちを伝えると共に親交を深めることができました。市民レベルで、市レベルでの秋田と佐賀との交流が続いております。



慰靈祭時の集合写真

振興会報告

昨年7月の豪雨災害について

(資料提供・秋田市総務部防災安全対策課)

【7月豪雨の概要について】

7月の豪雨では、梅雨前線が東北部に停滞した影響で、15日24時間の降水量が秋田市市街地で188ミリ、岩見三内で234ミリ、仁別で330ミリと観測史上1位を更新したほか、72時間でも観測史上1位を記録しており、短時間で大量に、かつ長時間降り続きました。

また、この雨は市街地ばかりではなく、河川の上流である岩見三内や仁別でも大量に降つたことにより、市



7月豪雨により冠水した明田地下道

内の河川水位が一気に上昇し、県管理の太平川や岩見川、新城川のほか、市管理の古川で水があふれて氾濫し、用水路の水も行き場を失い、市内各地で内水氾濫が発生しました。

これにより、これまでに経験したことのない規模の被害が発生し、床上浸水約4,600件、床下浸水約3,300件のほか、各地で道路冠水や土砂崩れ、農業被害などの被害が発生しました。さらに秋田駅の東側で太平川からあふれた水が明田地下道を通って駅西側の旭川付近まで達するなど、改めて自然の猛威には驚かされるばかりです。

【避難所・避難について】

7月の豪雨では、河川の氾濫や土砂災害など、市内の広範囲の地域に危険が予想されたことから、市民サービスセンターはじめ、市管理の学校や体育館など、最大181か所の避難所を開設し、最大2,416人の方が避難されました。

避難された方の中には様々な状況の方がおりました。着の身着のまま

の方、雨の中ずぶ濡れで避難された方、水や食料などある程度準備された方、介護や医療支援が必要と思われる方など、こういった状況を踏まえると、平時から避難所や避難の要領などについて、十分に考えておくことが重要だと改めて認識したところでした。

秋田市では、大規模災害に備え、水や食料、毛布などを備蓄しています。避難所での使用に限らず自宅避難者にも対応するよう、これらの備蓄品は、市役所本庁舎や各市民サービスセンターのほか、数箇所の備蓄倉庫に保管しており、災害が起きたときは、そこから必要な場所に運搬し、配布することとしています。

今回の豪雨でも、15日の午後から備蓄品など物資の運搬を開始しましたが、浸水が収まらない一部の地域には物資を搬入できない状況もありました。

こういったことから、市民のみなさまには、自宅において、災害に備えた備蓄をしていただき、避難の際には携行品として水や食料など、最小限のものを持参していただきたいと思います。そのためには、いざというときすぐに避難できるよう、平時から非常持ち出し袋を準備していただきたいと思います。

家庭内備蓄や非常持ち出し袋については、「秋田市水害対策ガイドブック」に参考例を掲載していますので、

ご自身のために必要なものをあらかじめ整理していただきたいと思います。



秋田市水害対策ガイドブック

適切なタイミングで発令できるよう 大字単位で発令することとしました。発令の表現を小字から大字に変更しても、対象となる地域はこれまでと変更はなく、水害ハザードマップで浸水想定区域の0.5m以上（床上浸水の危険性がある地域）が対象となります。平時から水害ハザードマップを確認し、自宅の危険度（0.5m未満が床下浸水、0.5m以上が床上浸水）を把握し、避難場所や避難所、併せ

て避難経路について確認していただい
たいと思います。

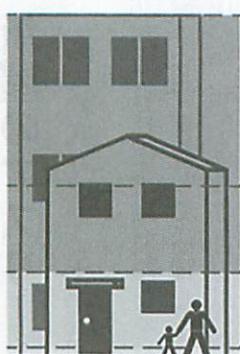
床上浸水が想定される地域であつ
ても、3m未満（1階の軒下まで浸
水）であれば、あらかじめ2階への
避難を計画する「屋内安全確保」が
条件付きで選択できます。浸水が始
まってからあわてて2階へ避難する
ことではなく、2階まで浸水しない
ことをハザードマップで確認した上
で、食料などの備えのもと、2階以
上に計画的に避難することです。避
難所までの距離があることや、感染

症の心配など、避難所への避難を躊
躇している方などは検討をお願いし
ます。

しかし、何より望ましいのは、浸
水想定区域の外に早めに避難するこ
とです。親戚や知人宅へ避難を相談

したり、温泉施設などの宿泊施設を
利用したりするなど、身の安全を第
一に考えていただければと思います。
水害ハザードマップは令和4年に市
内全戸配布しています。また、秋田
市のホームページではスクロール版
ハザードマップを掲載しています。
スクロール版ハザードマップは住所
検索や河川毎の浸水想定の表示がで
きますので、是非ご活用いただけれ
ばと思います。

- ◀ビルの3階程度
5.0m以上～10.0m未満
- ◀2階の軒下までつかる程度
3.0m以上～5.0m未満
- ◀1階の軒下までつかる程度
0.5m以上～3.0m未満
- ◀床下までつかる程度
0m以上～0.5m未満



【おわりに】
このたびの豪雨災害を踏まえ、現
在、秋田市では全庁を挙げて検証に
取り組むとともに、国・県・市によ
る治水協議会を継続しており、今後
も激甚化するであろう自然灾害に備
えるため、防災対策に継続的に取り
組んでまいります。

最近は、防災への関心が非常に高
い状況だと思います。町内会単位で
の防災訓練や勉強会、講話などお気
軽にご相談いただければと思います。
引き続き、ご協力をよろしくお願
いいたします。

◎新屋地区（雄物川左岸添い） の状況

はじめに、7月の豪雨災害で被
災されたみなさまに、新屋振興会
として、心よりお見舞い申し上げ
ます。

秋田市全域でこれまでにない大
きな災害となりましたが、新屋地
区では他地域に比べ、被害が少な
くて済んだと感じられた方が多
かったのではないかでしょうか？

7月15日、雄物川の増水による

逆流を防ぐため、帯状公園下流の
「排水路の樋門（ひもん・水門）
が閉鎖されました。これまで（令
和4年以前）であれば、排水路に
面している大川町・元町・扇町・
鳥木町・高美町・沖田町・前野町・
田尻沢の各町・渋谷町などに大き
な被害が想定されていました。

しかし令和4年度に秋田市上下
水道局が、樋門付近の堤防道路下
に、より効率的な排水作業の実施
を目的とした「管路」の設置工事
を実施いたたいたことで、被害が

相当緩和されたのではないかと考
えております。（写真参照）

新屋振興会としては、近年全国

的に数十年・数百年に一回あるか
どうかという水害が毎年のように
起きている状況を踏まえ、例えば
停電で装置が使用できなくなつた
場合の電源や、作業スタッフの確
保等、対応マニュアルの策定など
を提案・要望しております。

（本紙4P→要望事項と回答参考）

◎自分（家族）の安全は自分で 守る

秋田市当局の説明にもあります
が、最終的には「自分の身は自分
で守る」と言うことです。

令和2年、水害危険箇所の現地
視察と、災害時の避難所の運営に
住民ができるとの確認・訓練を
目的とした「防災さんぽ」を開催
しました。コロナ禍のため中断し
ておりましたが、来年度は秋田市
の協力をいただき、ぜひ再開した
いと考えております。



連載

新屋のアスリートたち (16)

高校軟式野球で2年連続国体出場を果たした 赤坂光一

連續36年間も秋田市議会議員を務め、新屋の守護神として活躍した赤坂光一氏が、昨年5月1日を以て引退しました。皆様は彼が軟式野球で連続国体出場を果した名選手であつたことを、ご存知でしたか?

赤坂光一は、昭和13年1月14日、赤坂庄次・艶夫妻の長男(4人姉弟)として誕生した。



4~5歳の頃

同19年に日新小学校に入学。当時は新屋駅と日通の間に空地があり、年齢の近い子供達が多く、三角ペースで暗くなるまで遊んでいた。



弟・和紀氏と小5の頃

5~6年生の頃、瀧澤勝男先生が赴任。当直室に遊びに行つて、本格的な野球の話を聞き、次第にのめり込んで行つた。同25年、日新中学校入学と同時に野球部に入部した。

3年生で6番ショートの定位置を獲得。前年から始まつた「全県少年野球新屋大会」の第2回大会の優勝を目指した。決勝で能代一に0対1で敗れ、2年連続準優勝に終わった。

3年生で6番ショートの定位置を獲得。前年から始まつた「全県少年野球新屋大会」の第2回大会の優勝を目指した。決勝で能代一に0対1で敗れ、2年連続準優勝に終わった。

森と横手一を一蹴。決勝で能代二に

13対0の大差で勝つた。長年の宿願を成し遂げ、初めて優勝旗を持ち帰ったナインの喜びは、68年後の今も

胸中から消え去っていない。

直ちに合宿を張り、第9回北海道国体に臨んだが早稲田実業に0対3で敗れた。しかし、まだ2年生だった赤坂にはもう1年あつた。

3年生になつて、全県大会はまたもや秋田商との決勝となつた。緊張した投手戦となり先取点を奪われたが、7回表、高橋、赤坂の連打で逆転優勝。東北大会に駒を進めた。

東北から国体への出場枠は1校のみという狭き門。それを目指して熱戦の火蓋は切られた。

1回戦は福島を3対1で退け、準決勝も盛岡商を7対1で撃破。決勝は青森商と決勝戦に相応しい白熱戦を展開。1回

2年生になり、再び国体を目指した。当時の高校軟式野球大会は甲子園大会のような全国大会が無く、国体が最高峰であったのだ。県予選決勝は秋田商と引分再試合で敗れたが、東北大会への出場権は得た。

迎えた東北大会は1回戦で黒沢尻西に完封勝利。準決勝は優勝候補筆頭の気仙沼に、1対0で辛勝した。決勝は県大会で敗れていた秋田商。

赤坂は中央大学に進み、卒業後は新屋に帰つて家業の酒販店を継いだが、野球への情熱は冷めず、家業の傍ら同37年から秋高軟式野球部の監督を務めた。

50歳からは新屋日新クラブに加入し、50歳や54歳野球で活躍した。会長も務め、現在は顧問。また、西中野球後援会会長も務めている。

昭和60年、新屋振興会の改革に共鳴し、企画開発部員として活躍していくが、先輩たちに次期市議会議員を目指すよう説得され、同61年の市議選に初立候補し、初当選。「好きです新屋」を掲げ、以来9期36年、昭和4~平成4~令和の長きに亘つて新屋のために尽力してくれた。

中学時代「時乾坤に巡り来て、雄物川原の深緑」との応援歌が、どんなに自分の人生を励ましてくれたことか。聞く度、歌うた。野球こそ私にとっては人生の大好きな友ですと語る赤坂。

これこそが市議会議員時代に新屋を愛し、自分が尽力して実現した事業でも、「オレがやつた」と一言も言わず、威張らなかつた彼の原点であつたのだろう。



市議生活最後の質問を終えて

赤坂は中央大学に進み、卒業後は新屋に帰つて家業の酒販店を継いだが、野球への情熱は冷めず、家業の傍ら同37年から秋高軟式野球部の監督を務めた。

50歳からは新屋日新クラブに加入し、50歳や54歳野球で活躍した。会長も務め、現在は顧問。また、西中野球後援会会長も務めている。

昭和60年、新屋振興会の改革に共鳴し、企画開発部員として活躍していくが、先輩たちに次期市議会議員を目指すよう説得され、同61年の市議選に初立候補し、初当選。「好きです新屋」を掲げ、以来9期36年、昭和4~平成4~令和の長きに亘つて新屋のために尽力してくれた。

中学時代「時乾坤に巡り来て、雄物川原の深緑」との応援歌が、どんなに自分の人生を励ましてくれたことか。聞く度、歌うた。野球こそ私にとっては人生の大好きな友ですと語る赤坂。

これこそが市議会議員時代に新屋を愛し、自分が尽力して実現した事業でも、「オレがやつた」と一言も言わず、威張らなかつた彼の原点であつたのだろう。

**社****員****募****集**

皆様のご家族やご親戚・ご近所の方々の中に、現在は県外のIT企業で働いているが、秋田や新屋に戻りたがっている方や戻って来てほしい方はおりませんか？そんな方がいらっしゃいましたら、是非ご一報ください。

新屋衆が社長の弊社で、ご相談に乗ります。

会 社 概 要

社

名：株式会社アキタシステムマネジメント

IBMビジネスパートナー No.36

〒 010-0964 秋田市八橋鰐沼町1-60

☎ (018) 863-9341

📠 (018) 863-9347

✉ saiyo@asm.co.jp

URL <https://asm.co.jp>ホームページを
ご覧ください。

代表取締役社長：赤沼 倪

会社設立：昭和60年4月1日

年商：9億3,000万円（令和4年度実績）

従業員：40名

※37年連続黒字で、現在継続中

会社のホームページ以外でも情報を発信しています！

- ・秋田魁新報 題字下広告（毎月第一日曜日）
- ・秋田テレビCM
(毎週月曜日 17:48 ~ 19:00 放送の「Live News あきた」内)

町の行事予定

【あらや衆報編集部編】

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
・新屋地区自主防災協議会総会	・国、県、市に対する要望書取りまとめ	・あらや衆報第143号発行 ・理事会 ・理事・評議員会	・国、県、市への要望書提出	・新屋地区防災訓練講習会	・秋田市道路除雪の基本計画説明会 ・美術大学との交流会 ・理事会 ・理事・評議員会	
・合同専門部会(教養文化、環境衛生、青少年育成、交通安全4部会) ・西部地区総会	・夏季夜間巡回パトロール ・あらやさくら公園花壇整備 ・拡大役員会	・あらやさくら公園夏季清掃作業 ・夏季朝のあいさつ運動	・児童生徒作品募集(图画・書写・短歌・俳句等) ・秋季交通安全街頭指導 ・役員会	・あらやさくら公園秋季清掃作業 ・ウェスターまつり(縁日コーナー) ・秋季朝のあいさつ運動 ・西部地区グラウンドゴルフ大会	・新屋郷土文化講演会 ・西部地区移動研修会 ・児童生徒作品コンクール表彰式	・冬期交通安全街頭指導 ・役員会
・いきいきふれあい交流会	・新屋地区福祉大会 ・一般会員会費運動	・「福祉新屋」第96号発行 ・理事会 ・全体会議	・敬老会	・赤い羽根共同募金運動	・ふれあい弁当	
・三役会議・役員会・定例会	・福祉施設視察研修		専門部会研修会隨時開催	・西部ブロック研修会	・あらや民児協だよりNo23号発行	
・春季ウォーキング大会 ・秋田市フロアカーリング春季あきた大会	・壮年ソフトボール大会 ・全市一斉ラジオ体操のつどい		(・第57回新屋町民大運動会(第2日曜日) 予備日第4日曜日)	・秋季ウォーキング大会 ・ニュースポーツ講習会	・秋田市フロアカーリング秋季あきた大会	
← 運動会準備 →						
・会員研修会 ・保健推進員会総会	・施設訪問	・きずな発行	・文化教室	・ウェスターまつり作品展示	・栄養食調理実習	
・新屋婦人会はつらつサロン						
・「新屋の鹿嶋祭」(9日) ・鹿嶋船大集合イベント (新屋ガラス工房)		・「鹿嶋さん」会報発行	・全員全体集会	・ウェスター「鹿嶋祭資料展示」		・理事会
		・栗田神社祭(1日) ・雄物川花火大会	町内会長研修会		・新嘗祭(26日)	

2024年あらや

※諸事情により変更または中止になる場合があります。

団体	月別	1月	2月	3月	4月	5月
秋田市新屋振興会		・あらや衆報 第142号発行			・令和5年度会 計監査 ・新屋観桜会	・総会
新屋地区市民憲章 推進協議会				・第37回囲碁将 棋大会 ・西部地区フロ アカーリング 大会 ・役員会	・春季交通安全 街頭指導 ・緑の羽根募金 活動 ・あらやさくら 公園春季清掃 作業	・春季日新小早 朝あいさつ運 動 ・定期総会 ・役員会
新屋地区社会福祉協議会		・「福祉新屋」 第95号発行			・総会 ・評議員会 ・理事会	・日赤社資・社 員増強運動 ・あらや健康サロン 3月まで6回 実施
新屋地区民生委員 児童委員協議会					・新屋地区民生・ 児童委員協議 会総会	・秋田市民生・ 児童委員協議 会総会
新屋地区 スポーツ協会		←毎月・見守りネットワーク事業	・見守り世帯1人暮らし高齢者世帯訪問相談(民生委員)			
新屋婦人会		・ニューススポーツ 大会 新春フロアカー リング交流大会	・西部地区指導 者研修会		・日新小学校開 放事業管理者 指導 4月～11月	・総会 ・グラウンドゴ ルフ大会 ・新屋地区野球 大会
新屋鹿嶋祭保存会				・きずな発行	・観桜会出店	・新屋婦人会は つらつサロン 開講式 ・委員総会
祭事・その他		・三役会議		・理事会		・第14回定期総 会 ・鹿嶋祭ポスター チラシ作成と掲 示
		・歳旦祭(元日)	町内会長研修会		・祈年祭(13日)	・日吉山王祭 25～26日 (比内町)

<p>“0才から学童までの総合施設” 私たちは、皆さまの子育を応援しています。</p> <p>乳幼児保育 対象児 0才～3才 グリーンローズ保育園 ☎828-3049 朝7時から夕方7時 健康に配慮した手厚い保育</p> <p>子ども発達支援センター オリブ園 ☎828-7750 828-0140 0才代からの専門的育児相談 ことばの発達・きこえの支援</p> <p>オリブ園こども発達クリニック ☎838-1720 ○一般診療 ○発達診療 ○検診・予防接種各種</p> <p>共に育つ 対象児 3才～5才 認定こども園ルーテル愛児幼稚園 ☎828-3038 キリストの慈しみと個性を育てる教育 夕方7時までの長時間保育 夏休み・冬休みの預り保育</p> <p>学童保育るーてる 子育てやことば・きこえの相談 「ことば」の教室 おもちゃの図書館 おもちゃライブラリー ☎828-0140 毎月第一・第三水曜日 保育園二階 無料 気軽においで下さい</p>	<p>秋田市新屋表町8-19 及び8-5</p> <p>三浦歯科医院 三浦 捷也 秋田市新屋元町22の34 ☎ 828-2109</p>
<p>内科・外科 一戸医院 月曜から金曜 午前9:00～午後6:00 土曜 午前9:00～正午まで ☎ 828-2221 秋田市新屋大川町9番7号 美術大学・バス停前</p>	<p>おきた町診療所 胃カメラ・大腸カメラ 新屋沖田町5-2 電話 828-5522</p>
<p>森川内科・呼吸器科クリニック 秋田市新屋表町3番18号 電話 018-888-8363</p>	<p>堀部歯科医院 歯科、小児歯科 堀部 真知子 堀部 幸子 秋田市新屋表町11番3号 ☎ 828-4323</p>
<p>有限会社 小玉自動車 民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装 良い設備、すぐれた技術、まごころサービス 秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)</p>	<p>電気設備工事・設計施工 株式会社 加島電気工事 代表取締役社長 加島 和男 秋田市新屋元町5-4 TEL 018(828)3118(代表) FAX 018(828)1539</p>
<p>水と緑に囲まれた 芸術キャンパスのある街 新屋商店会 会長 富野 昭雄</p>	<p>日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。 樂亭 すずらん 新屋元町桜並木通り ☎ 828-3233</p>
	<p>安心サポート 新屋不動産</p>
	<p>〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41 オノプロックス構内 TEL 018-888-8844 FAX 018-888-8845</p>

学校法人 横山学園
 (幼保連携型)認定こども園
新屋幼稚園・ほいくえん
 0歳~5歳(就学前)まで

学童保育
あらやチャレンジクラブ
 1年生~6年生(低学年を優先)

**たのしいことが
 いっぱい!!**

018-828-2119(代表) 秋田市新屋扇町4-27



お子さまの笑顔と元気を第一に!



**あらやキッズ
 クリニック**

秋田市新屋元町 23-6

☎ 018-838-7270

おかげさまで、地域密着65年。

快適生活製造業

ガス、灯油、電気各種器具の取付、販売。
 住宅リフォーム何でもご相談ください。



株式会社オノプロックス

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41

TEL 018-828-2108 FAX 828-2177

 **医療と介護の安心を**
株式会社フォーエバー

秋田市新屋大川町18-7 TEL 018-828-1850


花キューピット 加盟店 Flower Communication

石井生花店

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44
 T E L 018-828-4428
 F A X 018-828-4267



有限会社

秋田魁新報新屋専売所

秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102
 フリーダイヤル 0120-60-4102

御料理・折詰・仕出し
工藤旅館
 新屋扇町3-22 ☎ 828-4706

 **有限公司 榎食品**
 きりたんぽ・だまこもち製造元

秋田市新屋元町 9-3
 TEL 018-828-3823 · FAX 018-828-3824

新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで

小料理 宗月

新屋元町 19-10
 TEL 828-4658

**南波家の手造り
 きりたんぽ**

比内地鶏専門店
南波肉店
 秋田市新屋元町14番26号
 T E L · F A X (018) 828-4025

森永牛乳新屋販売店
 大山 淳
 新屋高美町 6-8 ☎ 828-5503

吉田眼科
吉田コンタクトレンズ
 新屋吉町7-41 ☎ 828-6080

証明写真が綺麗な
カドヤ写真館
 栗田町 13-10 090-2274-3113

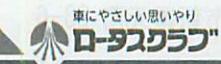
あなたの衣生活にお手伝い!!
栗田クリーニング
 新屋元町15-1
 ☎ 828-3636

醤油・味噌・しょっつる
仙葉善治商店
 秋田市新屋元町14-10 ☎ 828-2102



車のことなら なんでも

有限会社 石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81
☎0120-28-3037車にやさしい思いやり
ロータスクラブより確かな、
安全のパートナー

株式会社 電洋社

代表取締役 成田 正良

〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番75-2
TEL 018-888-9200
FAX 018-828-9212
URL <https://www.dys.co.jp>土木工事一式 環境整備事業
豊興産株式会社秋田市新屋鳥木町1番82-2号
TEL. 018-828-4611
FAX. 018-828-3373

吉田ビニール(株)

秋田市新屋鳥木町1番46号 西部工業団地内

TEL 018-828-2811

FAX 018-828-2817

明日の空気を変えていく

らいく
訪問看護ステーション
事業所番号: 0560190639秋田市新屋扇町12番49号
TEL. 018-827-4250
FAX. 018-827-4260

青果と食料品

高橋商店

新屋表町11の35 ☎ 828-3124

中学校入学のご準備は当店へ!

卸センターにおいて
秋田西中 制服・体育着 採寸会
勝平中 新制服・体育着 採寸会
開催決定!!おかげさまで
創業94周年を迎えます。

波 金

秋田市新屋栗田町26-2
TEL 828-3121 FAX 828-3383

KS(株)ケース

営・業・内・容

農薬・肥料・農業資材・無人ヘリ・
種子・マルチコプター・農産物取扱

(秋田中央営業所)

秋田市新屋鳥木町1-136
TEL 018-888-8811

日吉神社

伊勢神宮のおれ(國の守り)と
日吉神社のおれ(家の守り)をおまつりして
神々に見守られた幸福な毎日をお過ごし下さい新屋町ゆかりの皆様のご多幸を
お祈り申しあげます

環境衛生用剤&パイプ詰まり洗浄

トイレ・流し・風呂・洗濯・
排水管詰まり専門店

(有)デオックス

秋田市新屋町字田尻沢30-13

☎018-828-7791

